

## WEEKLY BULLETIN

会報 2016-2017

10月6日(木) 第12号  
第2805回例会  
第2510地区

●本日のロータリーソング 君が代、四つのテスト

Rotary

年金復活プランと 札幌東ロータリークラブ  
役員報酬の最適化

～在職老齢年金について～

社労士・行政書士はまぐち総合法務事務所  
所長 濱口 貴行 氏年金受給世代(現時  
点では男性は62歳以上)  
のシニア経営者・  
役員の方は、毎月の役  
員報酬が高額なため  
【在職老齢年金制度】  
という仕組みにより  
老齢厚生年金が全額  
支給停止になっている  
ケースがほとんど

です。この制度により、60歳以降に受ける報酬と年金額(老齢厚生年金)に応じて、ある一定の壁(金額)を超えると年金額の一部または全部が支給停止となります。厚生年金の加入対象は70歳までとなりますが、この仕組みの対象となる年齢に上限はなく、現役役員として一定の報酬を受け取っている限りは一生涯この制度の影響を受けることになります。

この全額支給停止となっている年金について、“支給停止”という言葉の響きからか、何か手続きをすれば後で戻ってくるのではないかとされている方がいらっしゃるのですが、これは全くの誤りです。この支給停止となった年金は、その後一生もらえることはなく、俗に“戻らない年金”と言われています。これまでは、年金を受け取れる水準まで単純に毎月の月額報酬を下げる(結果、役員報酬の総額は減額)というものでした。今回ご提唱する方法は、【役員の年収を変えずに、報酬の支払い方だけを変える】

本日のプログラム

## ガバナー公式訪問

RI第2510地区ガバナー  
武部 實 氏

手法になります。具体的には、報酬月額を極端に低くし(例えば10万円など)、加えて1年間のどこか不足分を賞与(一時金)として支給していただきます。

ここでのポイントは、賞与についても年金の支給停止額の計算に入りますが、社会保険の仕組みの一つとして計算時に使用する厚生年金の標準賞与額には上限額があり、この金額は現状一月あたり150万円と決まっているということです。ですので、例えば、賞与として一月に500万円あるいは1,000万円を払ったとしても、計算上は150万円として扱われることとなります。結果として、本人の年金額がほぼ全額復活したことに加え、社会保険料負担も最大54%軽減できますので毎年百万単位の手取アップが可能です。

また、ここでは詳細な説明は割愛しますが、本人の手取額を従前と変わらないよう調整した上で、本来発生する見込みの手取額アップ分を会社経費節減分に集約させ、会社経費の負担軽減効果をさらにアップさせる(=営業利益の大幅アップ)という応用的な方法を取ることも可能です。

マン  
スリー  
メ  
モ

米山奨学金は民間最大の奨学金事業です。例年当クラブでは一人1万円全員からを目標に集めていますが、10万円で米山功労者の感謝状が贈られ、寄付金には税制上優遇措置が受けられます。